

大会名称: 第11回東北大学バスケットボールリーグ

開催場所: 東北学院大学泉キャンパス体育館
試合区分: No. 5B3 一次リーグ コミッショナー: 佐々木桂二
期 日: 2010. 9. 5 主審: 堀内 景浩
開始時間: 15:00 副審: 石澤 景吾
終了時間:

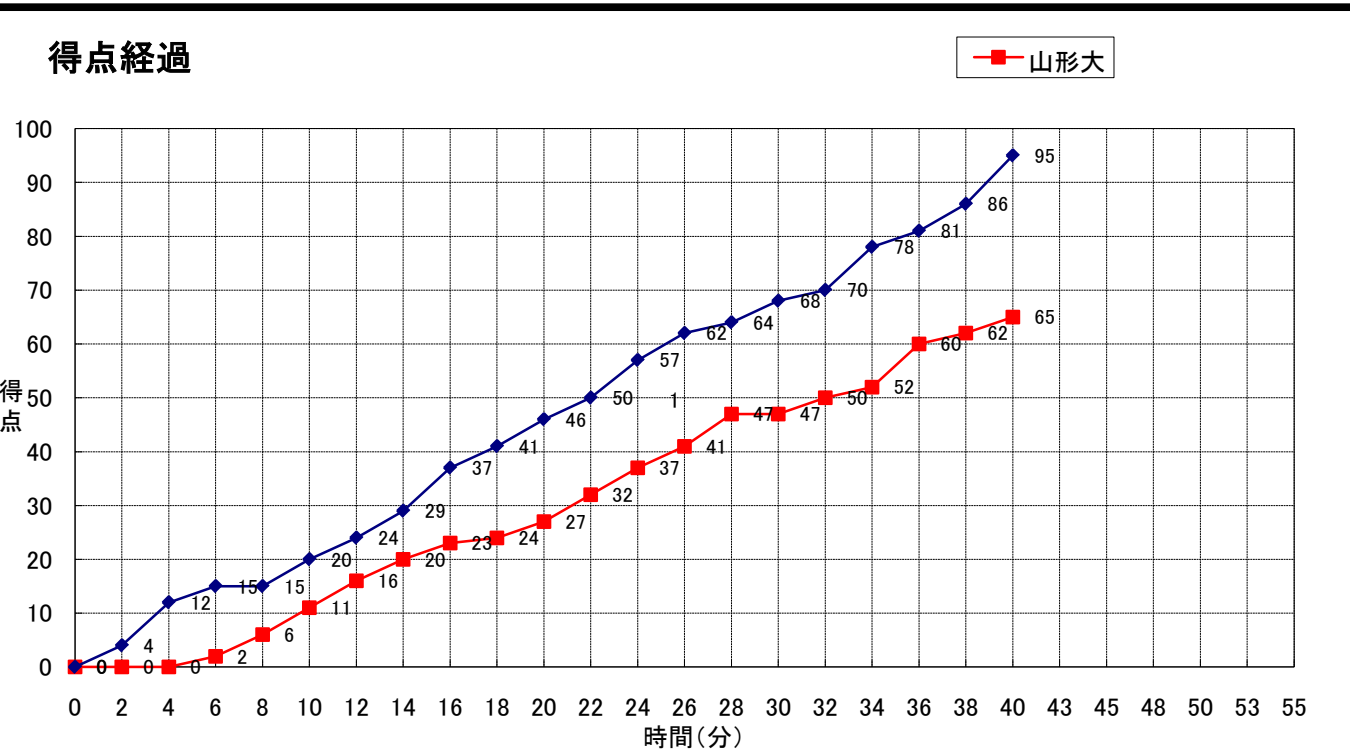
仙台大 (1部 4位)	○ 95	20 -st1- 11 26 -2nd- 16 22 -3rd- 20 27 -4th- 18 -OT1- -OT2- -OT3-	● 65	山形大 (1部 5位)
----------------	---------	---	---------	----------------

仙台大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
42		渋谷 翔	16	2	3	5	6	0	2	1	0	1	1	0	2	0	0	
2		島 雅圭	3	1	1	0	1	0	0	1	1	2	0	3	0	0		
3		杉浦 周平	2	0	1	1	4	0	0	2	0	2	0	3	0	0		
4*		菅原 敬太	11	1	4	3	6	2	2	1	0	3	3	0	1	0	0	
5		五十嵐 敦至	13	0	0	5	6	3	3	1	2	3	5	0	0	0	0	
8		今井 大樹	3	0	2	1	1	1	1	1	0	0	0	1	0	0		
13*		鳥田 康洋	2	0	0	1	1	0	0	1	0	2	2	0	7	0	0	
14*		佐藤 文哉	15	5	11	0	2	0	0	0	0	3	3	0	2	0	0	
20*		田賀 修造	6	0	0	3	4	0	0	0	3	2	5	0	1	0	0	
34		加藤 史明	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
37		松崎 拓磨	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-		
71		石垣 信人	4	0	0	2	2	0	0	0	0	1	1	0	0	0		
72		大竹 史人	9	1	1	3	6	0	0	2	1	2	3	0	5	0	0	
75*		我妻 典明	9	0	0	4	11	1	2	0	2	1	3	0	2	0	0	
88		中野 秀義	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0		
TEAM		村田 健一								0	0	3	3					
合計			95	10	23	29	51	7	10	9	10	24	34	0	27	0	0	0:00
						43.5%	56.9%	70.0%										

山形大学

No.	S	選手名	PTS	3P FG		2P FG		FT		PF	REBOUNDS			TO	AS	ST	BS	MIN
				M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT					
4*		安孫子 光洋	16	0	0	8	15	0	0	5	2	3	5	0	1	0	0	
5		小山 純人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
6		八鍬 直紀	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
7		石井 雄大	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
8*		佐藤 寛	6	2	5	0	3	0	0	0	1	0	1	0	1	0	0	
9		堀越 悠輔	0	0	0	0	0	0	0	2	3	0	3	0	0	0	0	
10		柴田 翔	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
11*		今野 雄貴	23	5	11	3	6	2	3	1	0	0	0	0	4	0	0	
12		門崎 雅史	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
13*		土門 亮太	13	1	3	3	8	4	6	0	1	0	1	0	5	0	0	
14		菅原 健人	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
15		高橋 悟	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
16		後藤 威寛	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
17		田口 剛大	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
18*		山崎 潤世	7	0	1	3	7	1	2	0	1	5	6	0	1	0	0	
TEAM		今野 雄貴								0	1	12	13					
合計			65	8	20	17	41	7	11	8	9	20	29	0	12	0	0	0:00
						40.0%	41.5%	63.6%										



ゲームレポート

まとめ

前日、東北学院大を破り勢いにのる仙台大と、二次リーグ進出に向けてなんとか踏みとどまりたい山形大の一戦。仙台大の激しいディフェンスと見事なパス&ランのオフェンスで新しいスタイルと選手層の厚さを見せつけ、終始試合の流れを支配した仙台大が勝利し、二次リーグに向けて大きく前進した。結果、仙台大2勝1負、山形大1勝2負。

1Q

両チームともにハーフコートマンツーマンでスタート。序盤、山形大は仙台大の激しいディフェンスの前になかなか得点することが出来ず。逆に、仙台大は#13鳥田のアシストから#14佐藤の3連続3Pが決まるなど流れに乗る。山形大は#13土門のシュートでなんとか食らいつこうとするが、11対20で仙台大がリードして1Qが終了。

2Q

立ち上がり、山形大は#4安孫子と得点ランキング1位の山形大#11今野のシュートで巻き返しをはかり、3点差まで詰め寄る。しかし、仙台大の徹底した激しいディフェンスのまににシュートが決まらず。仙台大はCAP#42渋谷、#5五十嵐のチームを支えている4年生コンビの連続得点で差を広げていく。前半は27対46で仙台大がリードし終了。

3Q

山形大は東北学連選抜にも選ばれた#13土門とCAP#11今野を中心に得点を重ねていく。しかし、仙台大も#4菅原、#72大竹がシュートを決めていく。お互いに、シュートを高確率で決め、点差が縮まることはなく。結局、47対68で仙台大がリードし3Qが終了。

4Q

4Qに入ると、リーグ戦にほぼ7人の出場選手ですすめている山形大に疲れが見え始める。対する仙台大は14人の選手が出場し、交代をしながら激しいディフェンスは継続される。山形大は#4安孫子・#18山崎のインサイドが奮闘するが差は縮まらず。終盤に仙台大#71石垣が出場し、連続得点を決め応援席が沸き上がる。結果、65対95で仙台大が勝利した。

PST: ポイント M: 成功 A: 試投 %: シュート率 FG: フィールドゴール 3P: 3ポイントシュート 2P: 2ポイントシュート FT: フリースロー F: ファール OR: オフェンスリバウンド DR: ディフェンスリバウンド TOT: トータルリバウンド TO: ターンオーバー AS: アシスト ST: スティール BS: ブロックショット MIN: 出場時間 S: スターター OT: 延長